

各部内見取り

原稿用紙

神宮外苑の再整備について

○日時 平成24年5月15日 13:30~13:45

○場所 衆議院第二議員会館 301号室

○先 方：森喜朗衆議院議員

東京都：佐藤副知事 安井技監

<佐藤>・神宮外苑の再整備について、東京都として考えているイメージをご説明にあがった（別紙参照）。

【STEP1】

<安井>・ラグビーW杯・オリンピック開催の前後二段階で全体を再整備、新競技場の敷地、競技場周辺のバリアフリー化と都市計画公園の付け替えのために人工地盤を整備、サブトラックは競技場敷地の外、NAASH本部・日本青年館の移転先としてテニスコート（NAASH所有）を想定、スケジュール的に可能な範囲で駅からのアクセスを改善、再整備は二段階になるが都市計画変更に必要な調整は同時にスタート等について説明。

<森>・（霞ヶ丘アパートの）住民の移転は大丈夫か？

<佐藤>・（住民が入居した経緯、店舗の存在等を説明し）近くにある他の都住に移転してもらえるために国策として計画を進めていくことが必要。

<森>・日本青年館は気持ちよく協力してくれる。ここに（NAASH所有のテニスコートに）日体協も移転させるといい。どのくらいの規模が建つのか？

<佐藤>・隣接する明治公園も敷地に使い、（高さ等の）規制緩和が可能。

<森>・昨日、安藤（忠雄）さんと会った。国際コンペで世界に発信するのは良いけど、スケジュールが遅れるんじゃないの（と言っておいた）。彼を東京都に連れてきたのは石原さんだ。石原さんが（スケジュールを遅らせないように）彼に言わなくちゃ。

【STEP2】

<安井>・オリンピック終了後に第二段階の整備をスタート、第二球場跡地に恒久サブトラック、神宮球場とラグビー場の敷地の入れ替えの利点（明治神宮所有地の商業的な利用増進、両競技の中斷を回避、ラグビー場の芝の養生）、青山通り沿道の民間再開発の動向、外苑前駅地下道の延長可能性等について説明。

<森>・佐藤さん、すばらしい案じゃないか。長生きしないと。サブトラックもここがいい。（神宮球場とラグビー場の入れ替えについて）ラグビー場の芝もその通りだし、新競技場とサブトラックに近いほうがいい。港

区は喜ぶんじゃないかな。

<佐藤>・明治神宮の協力が必要。

<森>・相手が神様だから大変だな。絵画館はどうするの?

<安井>・銀杏並木からの眺めを含め絵画館周辺の景観は維持する。

・外苑前駅からのアクセスを改善するためには TEPIA の移転が必要。

<佐藤>・トレーニング・ジムがあるが(施設全体が)余り使われていない様子。

<森>・あれは昔、日本最初のボーリング場だったんだよ。若い頃は我々もここで練習した。どういう経緯で経産省に渡ったかわからない。NAASH は本部の一時移転先に TEPIA を考えていた。ラグビー協会も時々使うけど、あの場所に要らないな。

・不吉なことを言うようで悪いけど、もしこっち(オリンピック招致)が×になったらどうする?

<佐藤>・神宮外苑全体の再整備は進める。

<安井>・都市計画変更の調整は全体の再整備を前提に進める。

<森>・すばらしいよ。あと15年は長生きしないと。